

一 般 質 問 発 言 通 告 書

平成 26 年 12 月定例会

蒲郡市議会

No.	質 問 者 (質 問 日)	要 旨
1	伴 捷 文 (12月3日(水))	1 竜田浜埋立地の道路及び緑地の整備について (1) 市道濱田下地1号線、知柄漁港臨港道路について (2) 竜田浜埋立地の緑地の整備について 2 三河湾の浄化について (1) 三河湾の浄化と流木などの海岸漂着物の撤去について (2) 市民憲章の「海と空を美しく」について
2	鈴 木 基 夫 (12月3日(水))	1 蒲郡市の教育環境について (1) 蒲郡市における少人数学級の現状について (2) 少人数学級のメリット、デメリットについて (3) 今後の蒲郡市の方向性について 2 ヘルスケア計画に合わせた市民病院の取り組みについて (1) 認知症への対応と予防対策について (2) 具体的な取り組みについて (3) 人間ドックに対する考え方について
3	稲 吉 郭 哲 (12月3日(水))	1 ダイヤモンド婚式・金婚式について (1) 過去の参加者数、開催場所等について (2) 事業の効果について (3) 事業再開の可能性は 2 春日浦について (1) 今年度の分譲地の販売実績について (2) 住宅地・B地区の現状と分析について (3) 事業用地・C地区の民間参入について (4) 分譲地の維持管理費用について (5) 土地開発公社から市の所有に変更した理由について (6) 他の自治体での分譲地販売の手法について (7) 今後の方向性について

No.	質問者 (質問日)	要 旨
4	牧野泰広 (12月3日(水))	1 災害に対する取り組みについて (1) 防災について ア 一人暮らしや要援護者への対応について イ 外国人への周知について ウ 防災リーダーの育成について エ 防災訓練について (2) 被災後の対応について ア 遺体安置所について イ 医師・歯科医師などの緊急体制について ウ 各団体との連携について 2 名鉄西尾・蒲郡線について (1) 現在までの利用状況について (2) 今年度の利用促進活動について (3) 平成28年度以降の運行について
5	尾崎広道 (12月3日(水))	1 大塚町民成工業用地について (1) 現状と今後の活用について (2) 民成工業用地へのアクセスについて 2 市内の工業用地等の確保について (1) 企業にすぐに紹介できる用地等について (2) 工業用地、住宅用地等の生み出し方について 3 災害時物資搬入について (1) 臨港道路等の液状化対策について (2) 震災後の物資運搬等について
6	青山義明 (12月4日(木))	1 市民病院について (1) 診察状況表示システムについて (2) 院外処方せんについて (3) ご意見箱について 2 ゲリラ豪雨対策について (1) 洪水対策について (2) 水害手作りハザードマップについて

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		3 フルマラソン大会開催について (1) 調査研究の進捗状況について (2) 調査研究結果の時期について
7	来本健作 (12月4日(木))	1 大塚地区における諸課題について (1) J R 三河大塚駅周辺整備について (2) 西大塚千尾地区基盤整備事業について (3) 大塚金野線及び豊岡大塚線について (4) 蒲郡海洋開発株式会社の解散について (5) 海陽町地内の未利用地について 2 子育て支援について (1) 現状と課題について (2) 給食費無料化について (3) 子育て応援都市宣言について
8	鈴木貴晶 (12月4日(木))	1 小型焼却炉について (1) 公共施設における設置状況について ア 学校の現状について イ 今後の対応と撤去計画について 2 蒲郡市観光交流センター「ナビテラス」について (1) さらなる利便性及びサービスの向上について ア 利用者の声について イ FAXやQRコードを使用するの物販について ウ 外国人観光案内所認定について 3 YouTubeを活用した市政情報の発信について (1) 動画を活用した広報について ア 市長の部屋の動画化について イ ホームページにおける動画チャンネル開設について ウ AR (拡張現実) 導入について エ 動画のコンテストについて

No.	質問者 (質問日)	要 旨
9	広中昇平 (12月4日(木))	<p>1 産学官の連携について</p> <p>(1) 「あわびの陸上養殖」の現在までの経過について</p> <p>(2) 「養殖あわび」のネーミングについて</p> <p>(3) 事業化に向けての今後の計画について</p> <p>2 道路整備について</p> <p>(1) 国道247号中央バイパスについて</p> <p>(2) 国道23号蒲郡バイパスについて</p> <p>(3) 大塚金野線について</p> <p>3 蒲郡港の整備状況について</p> <p>(1) マイナス11m岸壁工事の進捗状況について</p> <p>(2) ポートセールスについて</p> <p>4 人口増に向けた施策について</p> <p>(1) 企業用地確保と企業誘致について</p> <p>5 防災について</p> <p>(1) 新たな被害想定に基づくハザードマップの作成について</p> <p>(2) 避難所の現状について</p> <p>(3) 避難勧告と避難指示の発令時期について</p> <p>6 人にやさしい街づくりについて</p> <p>(1) 三谷駅のバリアフリー化について</p>
10	松本昌成 (12月4日(木))	<p>1 マイナンバー制度について</p> <p>(1) 制度の概要について</p> <p>(2) 分野ごとの対応について</p> <p>(3) 周知、広報について</p> <p>(4) 自治体クラウドについて</p> <p>2 名鉄西尾・蒲郡線の存続について</p> <p>(1) 対策協議会の概要について</p> <p>(2) 運行形態について</p>
11	柴田安彦 (12月4日(木))	<p>1 蒲郡海洋開発株式会社への対応について</p> <p>市は「マリーナ事業と未利用地開発は蒲郡海洋開発株式会社が行う」と9月議会で説明したばかりである。議会に意見を聞くことも経過報告もせず、2事業をトヨタが設立した株式会社ラグナマリーナに譲渡し、蒲郡海洋開発株式会社を解散すると発表した。</p>

No.	質 問 者	要 旨
		<p>以下の点について何う。</p> <p>(1) 事業譲渡の条件について</p> <p>ア 株式会社ラグーナテンボスへの3事業譲渡後における蒲郡海洋開発株式会社の資産状況等について</p> <p>イ 株式会社ラグナマリーナの会社概要について</p> <p>ウ 株式会社ラグナマリーナへ譲渡する資産と債務について</p> <p>エ 借入金の処理について</p> <p>(2) 蒲郡海洋開発株式会社の解散について</p> <p>ア 解散時の出資金処理等について</p> <p>イ 各段階における出資の必要性について</p> <p>ウ 市長コメントについて</p> <p>エ 新たな企業進出を見据えた環境整備とは何か</p> <p>オ 第三セクターによる経営手法の評価について</p> <p>2 区画整理事業について</p> <p>区画整理の事業期間が長期化することは、地権者の権利制限を長引かせ、事務費等の増嵩を招くことになる。地権者の理解を得つつ進捗をはかり、事業の早期完了をめざすことが必要である。</p> <p>以下の点について何う。</p> <p>(1) 中部土地区画整理事業について</p> <p>ア 昨年度おこなった資金計画の見直しについて</p> <p>イ 事業進捗と残事業、今年度の見込みについて</p> <p>ウ 事業計画の見直しと事業完成の見込みについて</p> <p>エ 事業費の確保について</p> <p>オ 地権者の協力を得るための対策について</p> <p>(2) 蒲南土地区画整理事業について</p> <p>ア 2009年12月の審議会で「物件移転、工事ともに完了した」と報告している。事業完了はいつを予定しているか。</p> <p>イ 区域内に未移転の建物があり、地権者が仮換地に建物を建設する際に建ぺい率や容積率の制限を受けたと聞くが事実か。</p> <p>ウ 移転補償の経緯と市の対応の問題点について</p> <p>エ 誓約書の実効性と事務の公平な取り扱いについて</p> <p>オ 他の仮換地や事業完了への影響について</p> <p>カ 事務の進め方を改めるべきではないか</p>

No.	質問者	要 旨
12	日恵野 佳 代 (12月5日(金))	<p>1 蒲郡海洋開発株式会社の解散に関連して</p> <p>(1) 「ラグーナ蒲郡」のマリーナ事業と分譲事業をトヨタ自動車の新会社「ラグナマリーナ」に事業譲渡し、第3セクター「蒲郡海洋開発株式会社」を解散すると発表されました。市民の税金を40億円分もつぎ込んできたリゾート事業の失敗について、反省すべきと考えます。市長の見解を伺います。</p> <p>(2) 解散や事業譲渡の条件など、どうなっているのでしょうか。市民に説明をすべきです。市長の見解を伺います。</p> <p>(3) 解散にあたって市長が発表したコメントには、「ラグーナ蒲郡の開発推進が、市政運営における重要な課題。県、トヨタ自動車と共に、この地区におけるまちづくりのための協議会の立ち上げなど、これからの協力体制について検討。ラグーナ蒲郡への新たな企業の進出を見据え、環境整備等も進めて参りたい」とあります。トヨタの土地や企業に特別な支援を展開するのでしょうか。具体的な中身を伺います。</p> <p>(4) 9月議会の補正予算でヘルスケア基本計画（ラグーナ地域への企業誘致計画）を策定するとしました。企業の土地に市が計画を策定するのは、中止すべきではないでしょうか。市長の見解を伺います。</p> <p>2 女性の人権について</p> <p>(1) 競艇場で女性の着替えを見せ物にする「イベント」が行われていました。女性を侮辱するものと市民から批判の声があがっています。市長の見解を伺います。</p> <p>(2) 今後、女性の人権を踏みにじる「イベント」を行わないように再発防止策について伺います。</p> <p>3 交通安全の対策について</p> <p>(1) 10月に起きた交通死亡事故は、以前から、たびたび事故が起き、地元から「危険である。信号機など設置して欲しい」と要望の出されている場所でした。市はこの場所の危険性について、どう認識していたのでしょうか。</p> <p>(2) 事故後、発光びょうが光っていなかったなどが明らかになりました。市の対策は十分だったのでしょうか。この場所での交通安全の対策、点検体制、維持修繕などについて伺います。</p>

No.	質問者	要 旨
		<p>(3) 信号機の設置、反射材の横断歩道、カラー舗装など、これまで以上の安全対策を早急に進めるべきと考えます。対策を伺います。</p> <p>4 国民健康保険税の引き下げについて</p> <p>(1) 日本共産党蒲郡市議団は、市民の声を聞くアンケートに取り組んでいます。市への要望で多いのは、「高すぎる国民健康保険税を下げたい」というものです。市長は、この声をどう受けとめるのか、伺います。</p> <p>(2) 低所得者に負担が重い現状について市長の見解を伺います。</p> <p>(3) 国保会計への市からの繰り入れは、1人当たりで県内平均より約1万円低い額です。よその市並みの繰り入れや基金の活用で、国保税を引き下げるべきと考えます。市長の見解を伺います。</p>
13	<p>喚 田 孝 博 (12月5日(金))</p>	<p>1 水道事業について</p> <p>(1) 老朽管布設替整備事業について</p> <p>ア 事業の進捗状況と今後の事業計画について</p> <p>イ 事業推進にあたっての課題について</p> <p>(2) 将来の経営計画について</p> <p>ア 経営収支見通しと人材確保について</p> <p>(3) 事業運営の検討について</p> <p>ア 民間業務委託（総合窓口、料金徴収等）の効果について</p> <p>イ 広域化の検討について</p> <p>2 障がい者への虐待、差別について</p> <p>(1) 虐待、差別の状況について</p> <p>(2) 障害者差別解消法の施行による市の取り組みについて</p> <p>ア 「対応要領」、「対応指針」の策定について</p> <p>イ 障害者差別解消支援地域協議会の設置について</p> <p>3 救急救命活動について</p> <p>(1) 救急救命士の現状と救命士養成について</p> <p>(2) 普通救命講習について</p> <p>(3) AEDの設置状況とコンビニへの設置について</p>

No.	質問者	要旨
14	竹内 滋 泰 (12月5日(金))	<p>1 愛知県の人にやさしい街づくりの推進に関する条例について</p> <p>(1) 条例の概要について</p> <p>(2) 平成8年度 第2回人にやさしい街づくり賞で蒲郡市が受賞した背景について</p> <p>(3) 高齢化社会を迎えるにあたっての対応について</p> <p>(4) 蒲郡市の状況について</p> <p>(5) 今後の取り組みについて</p> <p>2 ラグーナ蒲郡について</p> <p>(1) ラグーナ蒲郡の市としての評価について</p> <p>ア これまでの実績について</p> <p>イ 評価について</p> <p>(2) 蒲郡海洋開発株式会社解散までの展開について</p> <p>ア ラグーナ蒲郡存続の決断について</p> <p>イ 解散決定に至るまでの経緯について</p> <p>ウ 解散に伴う新たな負担の有無について</p> <p>(3) ラグーナ蒲郡地区の今後のまちづくりの方向について</p> <p>ア ラグーナテンボスの取り組みについて</p> <p>イ 県企業庁による造成、誘致等について</p> <p>ウ 市の取り組みについて</p> <p>エ まちづくりの調整、インフラ整備について</p>
15	伊藤 勝 美 (12月5日(金))	<p>1 スマートフォンなどによる情報伝達システムについて</p> <p>(1) カメラ付携帯電話による災害状況報告システムの検証について</p> <p>(2) スマートフォンなどによる情報伝達システムの構築について</p> <p>2 災害時の安否確認支援ツールについて</p> <p>(1) 災害時安否確認シールについて</p> <p>(2) 避難者カードについて</p> <p>(3) 保管用クリアファイルについて</p> <p>3 小型GPSを利用した位置情報システムについて</p> <p>(1) 本市の徘徊者発生数と捜索状況について</p> <p>(2) 徘徊高齢者位置探索支援事業の現状について</p> <p>(3) 同事業の課題について</p> <p>(4) 小型GPSシステムの導入について</p>